

パイブドビッツ、ASPIC入会のお知らせ

国内最大規模の情報資産プラットフォーム「スパイラル®」を提供する株式会社パイブドビッツ（本社：東京都港区 代表取締役社長 CEO：佐谷宣昭 証券コード3831、以下「パイブドビッツ」）は、2011年11月30日付にて、ASP・SaaS・クラウド・データセンター事業の発展と支援を目的として設立された、特定非営利活動法人ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム（略称：ASPIC、東京都品川区、会長：河合輝欣、以下「ASPIC」）に入会いたしましたので、お知らせいたします。

「スパイラル®」は、2008年5月16日に、ASPICが認定審査等に伴う事務を受託している「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」※1を、制度運用開始後初めての審査会で認定を受けて以来、更新を続けております。また2009年2月19日には、ASPICの主催する「ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2009」ASP・SaaS部門※2において、ベストビジネスモデル賞を受賞しております。

※1 サービスを安心して利用するために必要な情報を適切に開示しているASP・SaaSサービスを認定する制度

※2 国内で提供されているASP・SaaSを対象に、優秀かつ社会に有益なアプリケーションを選考し表彰する制度

■ ASPICとは（URL：<http://www.aspicjapan.org/>）

ASPICはASP・SaaS・クラウドの我が国唯一の業界団体です。1999年の設立以来、官公庁やクラウド事業者などの協力を得て、ASP・SaaS・クラウドを社会インフラシステムを支える重要なビジネスモデルとして位置付け、政府・地方自治体、利用者や事業者等への具体的提言をするとともに、ASP・SaaS・クラウドの利用促進と市場創造活動を推進することを目的としています。

このASP・SaaS・クラウドの普及促進活動に対し、2008年6月に「電波の日・情報通信月間」にて「総務大臣表彰」並びに、2011年9月に「日本社会情報学会」から「社会情報システム貢献賞」を受賞。

新たな活動の「5本柱」として、(1)分野別市場拡大研究会の積極的な展開、(2)ASP・SaaS普及促進の推進（総務省との連携）、(3)ASP・SaaS情報開示認定制度の普及、(4)ASP・SaaSデータセンター促進協議会の推進、(5)会員サービスの推進を進めています。

■ 「スパイラル®」とは

「スパイラル®」は、2011年8月末現在、官公庁、金融、サービス、教育機関など、幅広い業種・業態の2,326のお客様にご利用いただいている国内最大規模の情報資産プラットフォームです。

販売促進やCRMにおける顧客情報から、給与明細のような従業員情報まで、皆様からお預かりする様々な重要情報資産を安全なプラットフォームで管理しています。また、お客様が「スパイラル®」を利用することで生じたCO2の可視化や、活用シーンに応じたCO2排出量削減モデルの設計、地球環境に貢献するソフトウェア像の追求など、「スパイラル®」は環境効率を追求しております。お客様ごとのCO2排出量を算出・可視化できる唯一のASP・PaaS(クラウド)形式のサービスです。

報道関係者様お問合せ先

株式会社パイブドビッツ (<http://www.pi-pe.co.jp/>)

社長室 広報担当：高橋、立花

TEL：03-5575-6601 FAX：03-5575-6677

E-mail：pr@pi-pe.co.jp